

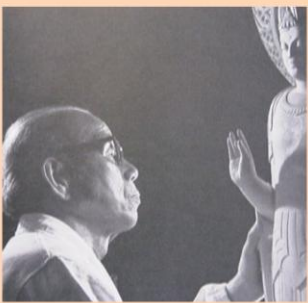
# だんぼ通信

## ご存知ですか? 「市民遺産交流ひろば」



太宰府市NPO・ボランティア支援センター“うめさろん”には、「市民遺産交流ひろば」が開設されています。太宰府を形づくる人・モノ・風景の中から、未来の市民に守り伝えていきたい文化的な遺産に光をあて、守っていききたいという自立的な活動とともに市民に提案し、多くの市民の納得のもと認められるのが「太宰府市民遺産」です。そしてこの認定のため、提案と議論を交わす場、そして出来ることを持ち寄る場が「太宰府市景観・市民遺産会議」です。太宰府市民遺産の取り組みが開始されて3年。8つの認定団体が日々活動を進め、次第に「市民力による文化遺産を活かしたまちづくり」に活発化の兆しが見え始めました。これまで育成団体の方々は、個々で活動を起こし動いておられましたが、相互の情報交流を行ったり、できることを持ち寄り、さらに活動の幅を広げることができる、情報交流の場として「市民遺産交流ひろば」を“うめさろん”に平成24年2月、開設しました。

ここには、景観・市民遺産会議事務局からの連絡事項や、各育成団体からの情報を掲示する掲示ボード、さらには育成団体の活動を報告する情報掲示板を設置しています。活動に参加してみたいと思われる方は、一度覗いてみてください。人とひとの輪「和」が広がるかもしれません。



市民遺産 第四号  
芸術家 富永 朝堂



市民遺産会議・作業部会の様子

# 市民遺産に認定されている団体って？

## 第一号 太宰府の木うそ

育成団体：太宰府木うそ保存会

## 第二号 八朝の千燈明

育成団体：五條風の会

## 第三号 四王寺山の太宰府町道

育成団体：四王寺山勉強会

## 第四号 芸術家 富永朝堂

育成団体：NPO 法人歩かんね太宰府

## 第五号 万葉集つくし歌壇

育成団体：太宰府万葉会

## 第六号 太宰府における 時の記念日の行事

育成団体：辰山会(ときやまかい)

## 第七号 隈麿公のお墓

育成団体：榎文化保存会

## 第八号 太宰府の絵師 萱島家

育成団体：絵師萱島家保存会

# 全国初 太宰府のたからをみんなで守り育てる取り組み

市民遺産会議や市民遺産候補についての詳細は、

<http://www.市民遺産.jp/>

を、ご覧ください。



# 講座のご案内

日時	場所	講座名	講師など	参加費
12/14(土) 14:00~16:00	206・ 207号室	<b>カウンセリング基礎講座</b> 「人の援助を通じ成長しよう」	吉田 久美子	100円
1/11(土) 10:30~12:00	201号室	<b>コーディネーター育成講座・初級</b> 「ボランティアの現場で遭遇する 困った事例を検討する」	吉田 久美子 松澤 秀樹	100円
1/11(土) 14:00~16:30	201号室	<b>コーディネーター育成講座・老い学</b> 「あなたのまわりで遭遇する 困った事例を検討する」	吉田 久美子 松澤 秀樹	100円
1/12(日) 13:00~16:00	208号室	<b>ライフサポートあんしん講座</b> 「公正証書遺言のすすめ」	行政書士 藤原 正久	無料

## お知らせ

### 使用済みテレカ

皆様からお寄せいただいた使用済みテレフォンカードを「シャプラニール」という慈善団体に送りました。96枚のカードが136円になったとの報告がありました。南アジアの子ども達が学ぶための活動支援に役立つそうです。

### 老いじたく講座

自治会などの少人数の集まりに、行政書士が出前で遺言・相続・成年後見制度について講演いたします。詳しくは「うめさろん」へ(\*^\_^\*)

### A3ラミネーター

貸し出し備品として追加しました！ご希望の方は、お声かけくださいね。



申し込み・問い合わせは「太宰府市NPO・ボランティア支援センター うめさろん」まで

太宰府市五条3丁目1番1号 いきいき情報センター 1階

平日 10:00~18:00 土曜日 12:00~18:00

(休業日 毎週日曜日、祝日、毎月最終水曜日、

8月13日~15日、12月28日~1月4日)

電話 092-918-3633 ファックス 092-918-3644

E-mail dazaifu-volusen@wish.ocn.ne.jp

HP <http://dazaifu-volusen.sakura.ne.jp/>



## 団体紹介

# おおさの川を愛する会

おおさの川を愛する会は、太宰府市西部を流れる大佐野川で美化活動を行う市民グループで、発足して16年目になります。太宰府西小・西中のボランティア賛同者を交えて年に2回、大佐野川の清掃をしています。今年の春に、太宰府西中学校・太宰府西小学校による「大佐野川清掃感想文」コンクールを開催したところ、優秀な作品の応募が多数ありました。その中から金賞を受賞した作文をご紹介します。

## 大佐野川清掃を終えて

太宰府西中学校 1年 高場 彩文

大佐野川清掃を行った。川の周りにはほとんどゴミは落ちてはいなかった。「ゴミはあまり落ちてないなあ…」ところが男子が川の中に入って掃除をすると、たくさんのゴミが見つかった。その中で一番多かったのはアルミ缶である。私は、通行人が飲み干した缶をそのまま川に投げ入れるのだと思った。『ごみを捨てる』行為は大佐野川清掃を行っている人たちに失礼だと思った。もう、ごみを捨てようとは思わないようなきれいな川にしたいと思った。たくさんのゴミを拾って、どんどん川がきれいになっていくのは嬉しかった。



道徳の時間に大佐野川の事について学習をした。大佐野川を『蛭でいっぱいになりたい』という願いを知った。以前私も、大佐野川上流で蛭を見た。とってもきれいだった。私たちが、大佐野川をきれいにし、たくさんの蛭を見たいと思った。今日、大佐野川を見るとコイが泳いでいたり、カメがいたりした。生き物が住める場所になっている。大佐野川清掃に参加しなくても、



せめて川を汚さないように、一人一人が思っしてほしい。また半年ごとに行われるこの清掃は、地域の人と盛んに交流が行われていて、いいと思う。この学習を通して、大佐野川がきれいになっていることがわかった。これからも大佐野川清掃の活動を応援していきたい。